



檜小だより

檜原学園檜原小学校



12月号

令和元(2019)年度

12月3日(火)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

生き方のルールとは？

校長 乙津 秀敏

いよいよ師走となりました。長かった2学期も残り一月です。2学期が始まった頃は気温も30度以上あり、学校では子供たちに「熱中症に気を付けましょう。」等と注意を促していたのを思い出します。また2学期は行事が多い学期です。11月からの2ヶ月だけでも、綱引き大会、連合音楽会、東京グローバルゲートウェイ訪問、ふれ合い給食、マラソン大会、展覧会、駅伝大会、各学年の社会科見学等多数あります。子供たちは、普段何気なく生活しているように見えるかもしれませんが、実に多くのことを体験しています。保護者の皆様にはぜひ子供たちに様子を聞いてみたり、本校ホームページをご覧いただいたりして、「今」というかけがえのない時間を子供たちと共に味わい過ごしていただけたらと思います。

子供と共に味わい過ごす・・・と書きましたが、ここで2学期に実施した親子読書週間のアンケートを思い出しました。保護者の皆様にはアンケートへのご協力ありがとうございました。アンケートを見ると各家庭で様々な読書への取組があったことを知りました。お忙しい中、読書の時間を親子で作って楽しんでいただいた家庭が多くあり嬉しく思いました。その一方で、なかなか時間がとれず、読書に取り組みなかったとの報告もありました。ぜひ次の機会に都合を付けて取り組んでいただけたらと思います。

ここで私の読書について一つだけ紹介させていただきます。ちょうど親子読書週間の時期のことですが、授業の様子を見て回っている際に5年生の教室に置いてある一冊の本が目にとまりました。タイトルは「生きかたルールブック ヤワな大人にならない!」というもので著者は斎藤孝さんです。パラパラとめくってみると、著者が考える「生きかた」の50のルールが書かれていました。その中のいくつかを挙げてみます。

- ・迷いや不安があっても自分で決める。
- ・うまくいかないことを人のせいにはしない。
- ・たくさんの人とつきあいながら自分らしくいる。
- ・反省は自分を成長させる「薬」。
- ・「いつもどおり」を捨てる覚悟をもつ。
- ・時間の使いかたを練習する。

どうでしょうか？小学生向けの本ではありますが、大人が読んで考えさせられる内容です。読み進めていくとこの本は次の言葉で締めくくりとなります。

『人生はじつは、「ちょっとしたこと」が積み重なってできていくものです。』

読んでいる途中、幾度か「なるほど・・・。確かに・・・。」と頷く場面がありました。そしてこの最後の一文についてもやはり「なるほど、確かに。」と共感しました。

さて私は常々、学校はただ単に知識を与える場ではなく、一人一人の目標に向けてやる気を養う場と考えています。もうすぐ令和元年も終わり、新たな年を迎えます。子供たちには新年の目標をしっかりと立て、その実現に向けて「ちょっとしたことの積み重ね」を意識させていきたいものです。皆様、よいお年をお迎えください。

12月の生活目標 学校をきれいにしよう!

掃除の時間になると「階段きれいになったよ。」
「教室の空気が気持ちよくなった。」と、掃除をした後の様子を教えてくれる児童がいます。きれいになった教室や廊下でゴミを落としてしまうと、すぐに拾ってくれる児童も多く見られます。

日頃から掃除をしっかりとしている所は、そこを利用する人も、きれいに使うそうです。無意識に「きれいなところを汚したくない。」「快適な場所を壊したくない。」という気持ちが働いているからだそうです。

掃除の時間は、自分が集中したり、リラックスしたりする「快適な空間」を作るための大切な時間です。素敵な空間で新年を迎えられるよう、年末に向けてもしっかり掃除の時間を作ってみてください。

生活指導担当 渡邊 紫織

展覧会

11月29日30日は展覧会でした。今年は、体育館を檜原村に見立てて、川や山を体育館に表しての展覧会でしたがいかがでしたでしょうか。

1年生の鑑賞時間、「あっちも、こっちも、そっちも魚。」という川ゾーンを見て「わ〜!」という歓声が上がっていました。学年ごとでない見にくさはあったかと思いますが、展示として楽しんでいただけの形になったのではないかと思います。

子供たちも作品を鑑賞して「この船は個性的だなあ。」とか「こんなの俺たちに作れないよ。」等の感想をもっていました。

また、書写・家庭科・総合等の作品も展示しました。ひのほら保育園や檜原中学校の作品から保・小・中の流れも感じられたのではないのでしょうか。

一生懸命作った作品が並んだ展覧会。ご家庭でも子供たちの頑張りについて是非、お話しください。

学芸委員長 山田 剛史

特別支援教育

～就労とライフスキル その2～

前回、紹介した、将来望まぬ離職をしないためのスキルについて、今回は「職場の人間関係作り」につながる「対人関係のトレーニング」を紹介します。

人付き合いの中で、余計なことを言ってしまう、親や先生が注意をしても直らない……といったことがあります。

対人関係については、マナーやルールとして教える方法があります。大切なことは、「できることは覚える」ただし、「人を頼ることを前提とする」ということです。マナーやルールを教えた上で、できないことについては聞く時間を決め、文字や絵カードで示す等、その子にとってやりやすい方法を見付けて相談する力を付けることで、他の場面でも相談できる子に育っていきます。

特別支援コーディネーター 山田 剛史・小林 忍

マラソン大会

11月30日にマラソン大会が行われました。

「My ペース 自信をもって走ろう ～Try～」というスローガンのもと、それぞれの目標に向かって練習を積み重ねてきました。今年度も体育委員会が中心となって、応援歌を作成したり、練習中に音楽をかけたりするなど、新しい取組に挑戦しました。当日は、一人一人の決めた自分の目標に向かい、走りきることができました。



マラソン大会担当 小林 忍

12月の行事予定

- 3日(火) SC 個人面談月間(始)
- 4日(水) 委員会
- 5日(木) 授業参観・保護者会(1～3年)
- 6日(金) 5時間授業(5年)
4時間授業(1～4・6年)
- 9日(月) 心理士 念入り掃除週間(始)
- 10日(火) 授業参観・保護者会(4～6年) SC
- 11日(水) 駅伝チーム試走(秋留台公園)
- 12日(木) 児童集会(保健) 保小交流会(5年)
避難訓練
- 13日(金) 租税教室(6年) L遊び
駅伝壮行会集会
- 14日(土) 秋川流域駅伝大会
- 16日(月) 群読朝会 食育(5, 6年)

- 17日(火) SC
- 18日(水) クラブ
- 19日(木) 森林体験(6年)
- 20日(金) L遊び 個人面談月間(終)
- 24日(火) 給食(終)
- 25日(水) 終業式 一斉下校
- 26日(木) 冬季休業日開始

※12月は個人面談月間です。
必要があれば担任から連絡をさせていただきます。

令和2年1月8日(水)

3学期 始業式

- ・通常通りの登校時間です。
- ・一斉下校(下校時刻11時45分)